

# 令和6年度：第9回 西蒲区自治協議会 会議概要

(令和7年2月6日 ホームページ掲載)

## ◆会議概要

○日時：令和7年1月30日（木）午後1時30分～午後3時

○場所：巻地区公民館 3階 小ホール

○出席者

### ・委員

石田委員、栗原委員、上原委員、岩崎委員、小林（正）委員、田中（弘）委員、渡辺（美）委員、池浦委員、本田委員、小林（ア）委員、田中（妥）委員、八百板委員、徳井委員、大橋委員、遠藤委員、小林（裕）委員、谷原委員、原委員、村山委員、柳原委員、若杉委員、吉田委員、鈴木委員、唐澤委員、青柳委員、田中（久）委員、古島委員、渡辺（忠）委員

以上28名

(欠席：野澤委員)

### ・事務局

区長、副区長(地域総務課長)、区民生活課長、健康福祉課長、産業観光課長、建設課長、岩室出張所長、西川出張所長、潟東出張所長、中之口出張所長、西川図書館長、西蒲区教育支援センター所長、地域総務課長補佐2名、同課係長1名、同課職員2名

### ・傍聴者1名

## ◆次第

1. 開会

2. 議事

(1) 各部会の状況について

3. 報告

(1) 学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田 事業評価について

4. その他 (西蒲区の課題・地域の情報など)

5. 閉会

## ◆審議内容

### 議事(1) 各部会の状況について

○各部会の状況について、各部会長から説明がありました。

### 報告(1) 学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田 事業評価について

○「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」の事業評価について、古島委員から報告がありました。

## その他（西蒲区の課題・地域の情報など）

### ◇西蒲区の課題について

- 渡辺（忠）委員から、自治協のあり方について発言があり、意見交換を行いました。
- ・自治協議会への参加を通して、様々な知識が身についたうえ、人とのつながりができた。いざというときは地域のリーダーとして、学んだことやつながりが活かされると良い、との意見がありました。
- ・自治協議会の委員は組織や地域の代表として、市とのパイプ役となるべき、との意見がありました。
- ・自治協議会は地域の課題を探しながら解決していくことが役割では、との意見がありました。
- ・委員同士のコミュニケーションが不足しているため、普段交流のない委員同士で話せる環境が必要では、との意見がありました。
- ・コミュニティ協議会と自治協議会は一体となって、地域課題に取り組むべき、との意見がありました。
- ・自治協議会は事業をかたちにするのに時間を使いすぎているため、委員同士や市とのコミュニケーションに多く時間を使えると良いのでは、との意見がありました。
- ・自治協議会の委員はさまざまな団体から選出されているため、全員が高いレベルで協議するのは難しいのでは、との意見がありました。
- ・2年に一度委員改選が行われるため、そのときの委員の良さを発揮できれば、良いのではとの意見がありました。

### ◆会議資料

資料1-1～1-4：各部会の会議概要

資料2：にしかんライフフェス田事業評価書（案）

### ◆次回開催

- 日時：令和7年2月27日（木）午後から
- 場所：巻地区公民館
- 内容：未定

※詳細につきましては、後日改めて掲載いたします。